

昨夏 新潟へ出かけた折りに、久しぶりに「豪農の館（北方文化研究所）」を訪れた。

山梨では数町歩の水田で大きな農家と見なされるが新潟では規模が違う、数百町歩の所有者で文字通りの豪農である。

冒頭の詩は、その館の大広間の床の間に掛けられてあった。

中国、唐の時代の詩人「李紳」の作で、米を作る農夫の苦労の大変なことを詠じたものだが、大勢の小作人を使って領主のように君臨する館の主が、毎日この詩を眺めてどのような思いをもって暮らしていたのかと考えずにはいられない。

鋤禾日當午（禾を鋤きて日午に当たる）
汗滴千下土（汗は滴る禾下の土）
誰知盤中殮（誰か知らん盤中の殮）
粒粒皆辛苦（粒々皆辛苦なるを）



「米作り」の大変なことは、これまで言われて来た。

「米」の字を分解して、八十八回の除草や水見の苦労を表した解釈もあった。

ホッペタにゴハンツブをつけていると「お弁当しよってどこいくの」とからかわれたこともあったし、「ゴハンをこぼすと目がつぶれる」とたしなめられたこともあった。それほど一粒一粒が貴重だったのだ。

現代では、有名ブランド品種や、炊飯器・保温器などの普及で、毎日おいしいゴハンを食べることに慣れてしまった感があるが、ここ富士山麓に適したミルキークイーン品種など日夜工夫して生産に励んでいる農家の方々のご苦勞に感謝して食事を摂っていただきたいものである。

箸をとらば天地の御恵

君と親とのご恩味わえと斉唱して食事をした時代もあったと聞いている。

このような強制的な集団指向でなくて、それぞれが天地の恵みに感謝して「いただきます」「ごちそうさま」をいえる生活習慣を確立することがこれからますます大切になっていくことを期待したい。

参考「禾」―稲の意味

山梨県富士・東部保健福祉事務所だより

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

薬物乱用とは、社会的ルールからはずれた方法や目的で、薬物を使うことです。

覚せい剤や大麻などの違法薬物は、たとえ一回だけの使用でも乱用になり、同時に犯罪になります。

近年では、薬物乱用の低年齢化が進行して未成年者の検挙が相次ぎ、その範囲は中高生等の青少年層にまで拡大している現実にあります。

国や県では、薬物乱用根絶のため、6月20日から7月19日までの1カ月間「ダメ。ゼッタイ。」のキャンペーンを展開します。薬物乱用の恐ろしさを正しく理解して、薬物乱用を許さない地域社会づくりを推進しましょう。

あなたの歯は健康ですか！

6月4日～10日は「歯の衛生週間」です。いつまでも健康で元氣な歯を保つためには毎日の手入れがとても重要です。

▼虫歯の予防

磨いていることと磨けていることは違います。歯と歯の間や歯ぐきの境目などは汚れが残りやすいので、きちんと磨き汚れを落としましょう。また、バランスのよい食事に心がけ、よく噛んで食べることも大切です。

▼8020達成を目指しましょう

80歳になっても自分の歯を20本以上保ちましょうというのが8020（ハチマルニイマル）運動です。一生を自分の歯で楽しく食事し、健康な日常生活を送りましょう。

▼歯の無料相談（歯科医師会）

歯の衛生週間にあわせて次の無料相談所を開設します。

○6月5日（土）午後2時～4時

場 所 Qースタ4階

○6月6日（日）午後1時～3時

場 所 ダイエー大月店

オギノ上野原店

皆さんもこの機会に歯の健康について見つめ直し、日ごろの口腔ケアに心がけて歯科疾患の予防に努めましょう。

申込・問合先 衛生課

☎0555(24)9033

